

統計月報

統計月報 令和2年 1月
公益財団法人 城北労働・福祉センター
〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage33.la.coocan.jp/>

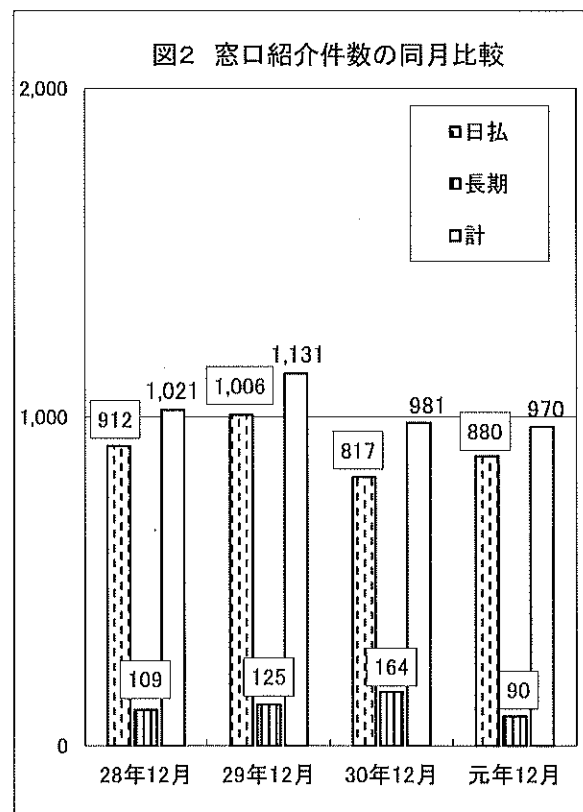
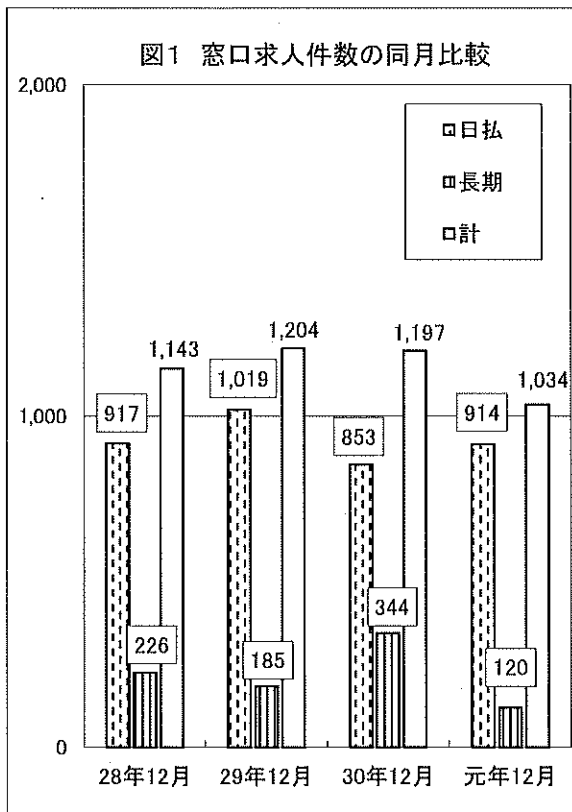
～職業紹介事業の実績(12月)～

(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりとなった。令和元年12月の窓口求人件数は1,034件（前年同月1,197件）、163件の減少（△13.6%）であった。

窓口紹介件数は970件（前年同月981件）、11件の減少（△1.1%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で63件の増加（7.7%）、長期は74件の減少（△45.1%）であった。



窓口求人	28年12月	29年12月	30年12月	元年12月	前年比	増減率(%)
日払	917	1,019	853	914	61	7.2
長期	226	185	344	120	△224	△65.1
計	1,143	1,204	1,197	1,034	△163	△13.6

窓口紹介	28年12月	29年12月	30年12月	元年12月	前年比	増減率(%)
日払	912	1,006	817	880	63	7.7
長期	109	125	164	90	△74	△45.1
計	1,021	1,131	981	970	△11	△1.1

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である。

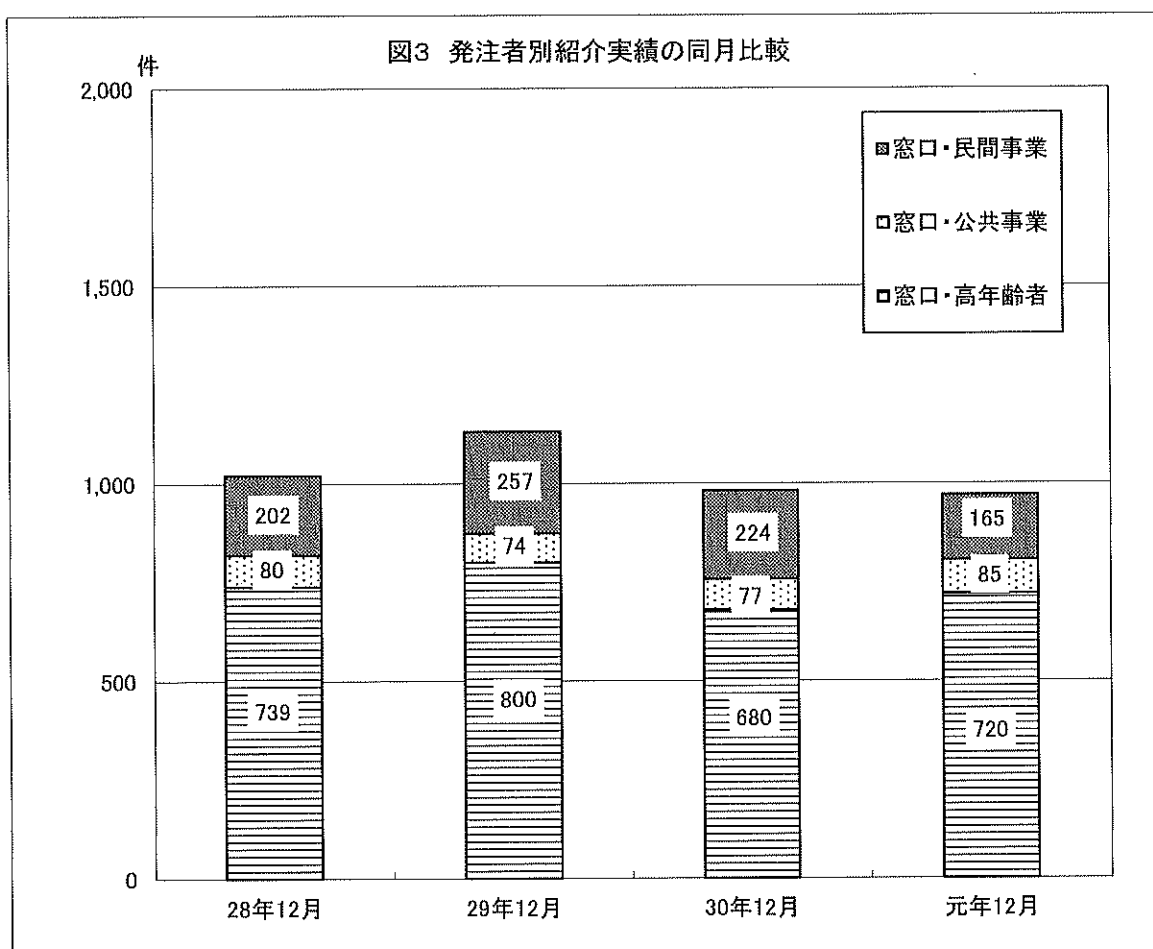
(2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は59件の減少（前年同月比△26.3%、日払は21件の増加、長期は80件の減少）
 - ②「公共事業」は8件の増加（前年同月比10.4%）
 - ③「高年齢者特別就労」は40件の増加（前年同月比5.9%）
- 窓口計では、11件の減少（前年同月比△1.1%）となった。



	28年12月	29年12月	30年12月	元年12月	前年比	増減率(%)
窓ロ・民間事業	202	257	224	165	△59	△26.3
窓ロ・公共事業	80	74	77	85	8	10.4
窓ロ・高年齢者	739	800	680	720	40	5.9
窓口計	1,021	1,131	981	970	△11	△1.1

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり令和元年12月の紹介実員数(=窓口計)は883人であった。(前年同月824人)

民間事業では、日払の紹介実員数は105人(前年同月84人)と長期は2人(前年6人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、5.4人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		30年12月	元年12月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	90	107	17	18.9
	公共事業	54	56	2	3.7
	高齢者特別就労	680	720	40	5.9
紹介実員数(窓口計)		824	883	59	7.2

～生活相談・応急援護事業の実績(12月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

図5のとおり令和元年12月の相談受付件数(=相談数(計))は167件で、30年12月に比べ48件の減少(△2.9件/1日平均)となり、120か月連続して前年同月比マイナスとなった。

新規来所件数は9件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		30年12月	元年12月	増減数	増減率(%)	30年12月	元年12月	増減数
受付		206	161	△45	△21.8	10.8	8.1	△2.7
新規		10	9	△1	△10.0	0.5	0.5	0.0
	医療相談	1	3	2	200.0	0.1	0.2	0.1
	福祉法(生保等)	0	1	1		0.0	0.1	0.1
	労働相談	15	10	△5	△33.3	0.8	0.5	△0.3
	応急援護	86	73	△13	△15.1	4.5	3.7	△0.8
	その他相談	113	80	△33	△29.2	5.9	4.0	△1.9
相談数(計)		215	167	△48	△22.3	11.3	8.4	△2.9

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

* 開所日数は、令和元年12月は20日間、平成30年12月は19日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比3件の減少(△11.1%)、給食相談は4件の減少(△14.3%)、物品相談は5件の減少(△17.2%)、交通費相談は1件の減少(△50.0%)となった。

なお、12月の開所日数は、本年度と29年度は20日間、30年度と28年度は19日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

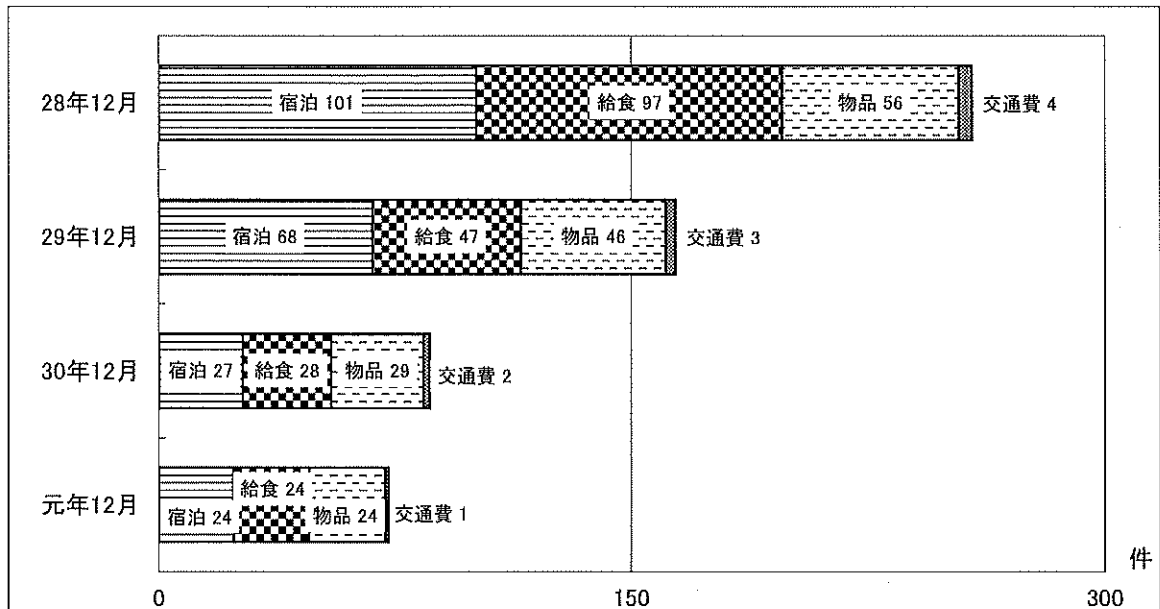


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

